

個別最適な学びと協働的な学びの 一体的な充実について

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けてのポイント

資質・能力を育成するための単元（題材）を構想する

主体的・対話的で深い学びの実現



デジタル学習基盤（一人1台端末やクラウド環境等）の活用

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けてのポイント

深い教材研究

- 単元(題材)で育成する資質・能力を明確にしていますか。
- 児童生徒の深い学びを促し、教科の本質に迫る「単元を貫く問い」などを設定していますか。
- 児童生徒の思考の流れを想定した単元(題材)を構成していますか。
- 多様な個性・特性を有する児童生徒が存在することを前提として、授業において起こりうるつまずきとそれに対する支援を想定していますか。

個の見取り

- 児童生徒一人一人の興味・関心や能力・特性等を把握していますか。
- 授業において、展開や振り返りの場面で、児童生徒一人一人の学習進度や学習到達度、つまずき等を把握していますか。(形成的評価)
- 単元(題材)の終わりに、児童生徒一人一人が単元(題材)で育成する資質・能力を身に付けることができたか把握していますか。(総括的評価)

個への支援

- 児童生徒が興味・関心や能力・特性等に応じて自ら教材・学習方法・ペース等を選択できる学習環境を整えていますか。
- 個別最適な学びの中で孤立した学びに陥らないよう、また、協働的な学びの中で個が埋没しないよう、児童生徒一人一人に適切な指導や関わりを行っていますか。

世羅町立甲山小学校の取組

自立した学び手の育成
～単元内自由進度学習による学びの調整力～

学習の手引きと学習計画表

「何のために学ぶのか」、「何を学ぶのか」、「何時間で学ぶのか」、「困ったときにどうすればよいのか」といった単元計画を学習の手引きとして子供たちと共有する。

学習の手引きをもとに、低学年は週ごとに、高学年は全時間数の学習計画を子供が自ら立てる。毎時間、「本時でしたこと」と「学び方の振り返り」を行うことで、計画通りに進まなかった際にも、次の時間からどのように学んでいけばよいのか自ら調整できる形にした。



多様な学びの選択肢の提供

子供の興味・関心や能力・特性等に応じた多様な学びの選択肢を提供することで、子供たちは自分の学びを調整することができる。教材、方法、ペース等を自己決定しながら学ぶことで、自分に合った学び方を見付ける。



わたしは紙がいい!



わたしはタブレット!

ぼくは動画!



ぼくは教科書!



学習環境を整える

これまで直接指導してきたことを学習コーナーとして環境に置き換えることで、子供たちが自分の学びを調整できるようにした。

授業が始まれば、どこにつまずいているのかを見取り、学習環境をアップデートし、児童の自立した学びを促す。



新聞ってこうやってできてるんだ。



3本の直線で囲まれているのは…。三角形!

これは三角形と四角形どっちかな。



1円玉が25こでつり合っているから…。



交流及び共同学習の更なる推進! 単元内自由進度学習を通して共に学ぶ取組

6年
社会・図画工作

- ・ 障害のある児童と障害のない児童がお互いを尊重し合う機会になるよう、通常の学級の担任と特別支援学級担任との間で、日々の情報交換や連携を大切にしている。
- ・ 児童の実態を的確に把握した上で、学習の手引きや学習計画表を作成するとともに、共に学ぶことができるよう、学習コーナーを充実させた。
- ・ 学習コーナーを充実させることで、通常の学級の児童と自閉症・情緒障害特別支援学級の児童が教え合ったり、相談しながら課題に取り組んだりする姿が見られた。
- ・ 各学級における十分な事前学習や合理的配慮の提供により、慣れない環境でも、同年代の友達と一緒に楽しく活動に取り組むことができた。



動画の方が分かりやすいね。

この技法が使えるかな。試してみよう。

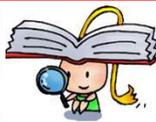


教科書を見て進めよう。



なるほど。こうやって学習を進めたらいいの!

令和5年度 特別支援教育の考え方を生かした個別最適な学び推進プロジェクト校の取組



令和6年度 特別支援教育の考え方を生かした個別最適な学び推進プロジェクト校の取組



令和7年度 特別支援教育の考え方を生かした個別最適な学び推進プロジェクト校の取組



世羅町立甲山小学校の取組

理科「学習したことを生かして「1秒で1往復するふりこ」を作る」



自分のペースで取り組む
ことができる環境



学習内容を振り返る
ことができる環境

学習環境を
整える



何度も取り組む
ことができる環境

世羅町立甲山小学校の取組

個別最適な学びと協働的な学びの 一体的な充実に向けて

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けてのポイント

資質・能力を育成するための単元（題材）を構想する

主体的・対話的で深い学びの実現



デジタル学習基盤（一人1台端末やクラウド環境等）の活用

学習環境を
整える

デジタル機器
の活用

世羅町立甲山小学校の取組

個の
見取り

個への
支援

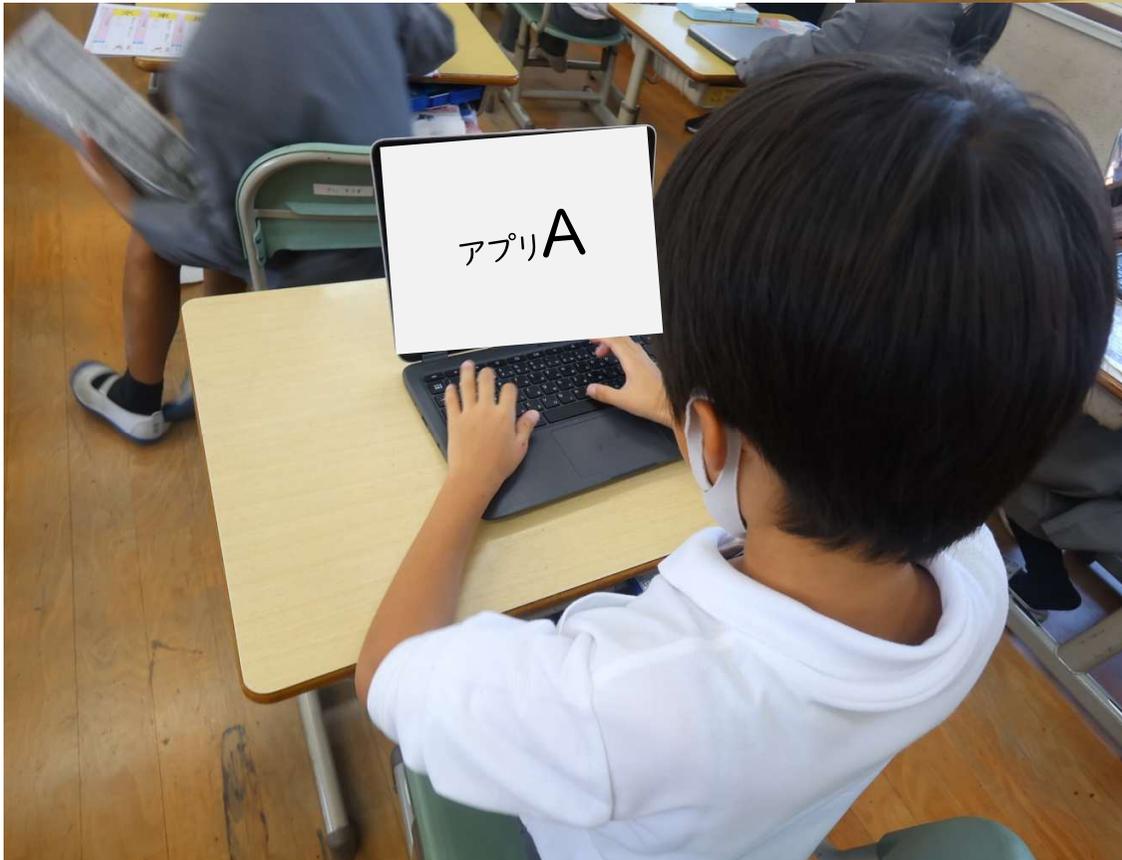
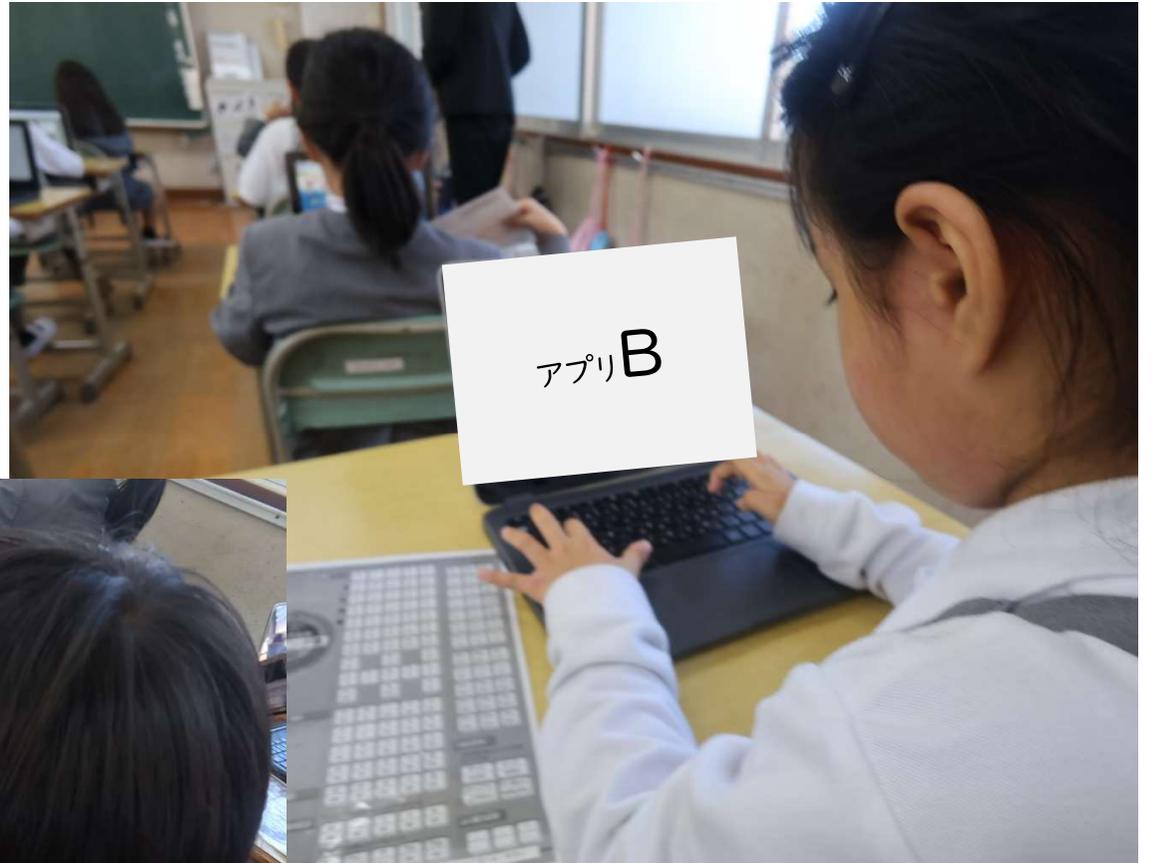


自分に合った
タイピングアプリを選択

世羅町立甲山小学校の取組

個の
見取り

個への
支援

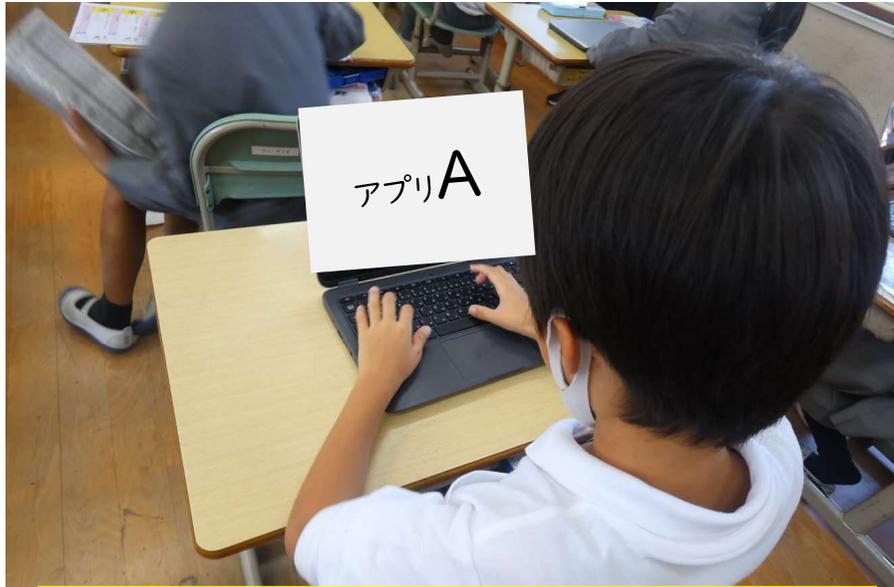


自分のレベルに
合わせて挑戦

世羅町立甲山小学校の取組

個の
見取り

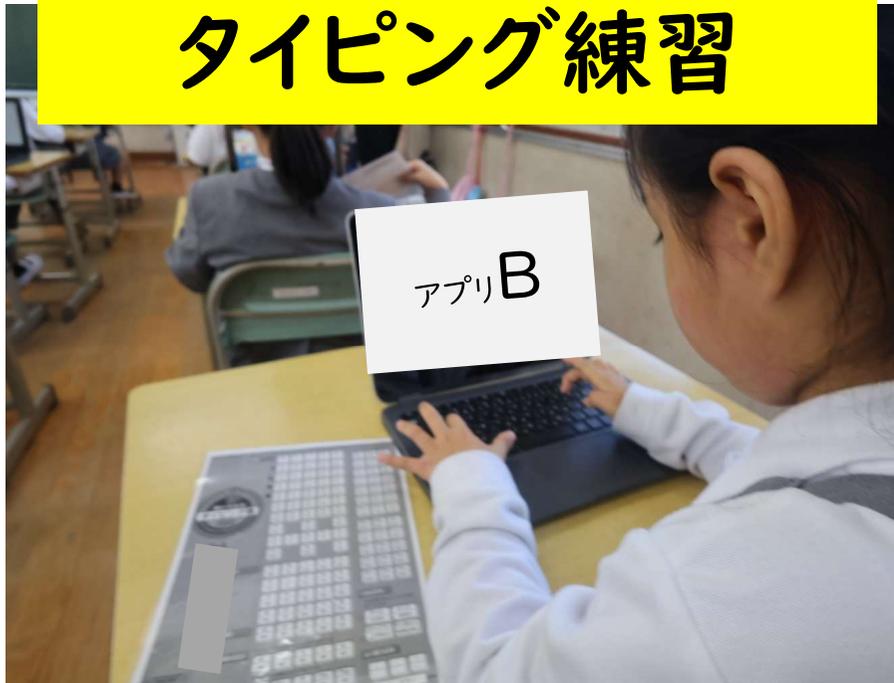
個への
支援



低学年
タイピング練習



高学年
日常的に活用



あつまれ!甲山どうぶつの森

学ぼうのながれ

- オリエンテーション 学ぼうのながれ 場外やあせんについて・きまりのかくにん
- 1 ●ころがてみよう・ゆりかご・だるまころがり・丸太ころがり
- 体をささえてみよう・カエルの足うち・ブリッジ・アンテナ
- 2 **きまのうごき0 (マットやう園地)** 活動① きまりをまもって マットあそびをしよう
- 3 ●いろいろな方ごころがろう 前ころがり 後ろころがり
- 4 ●手やせ中で体をささえよう・川とび・かべのぼりさか立ち
- 5 活動② いろいろなどうぶつになりきって マットあそびをしよう
- 6 ●どうぶつになりきろう・オリジナルのうごきをつくる
- 友だちのようごきを見つけて
- 7 ●はびょう会をしよう・なりきったどうぶつを友だちと見せ合おう

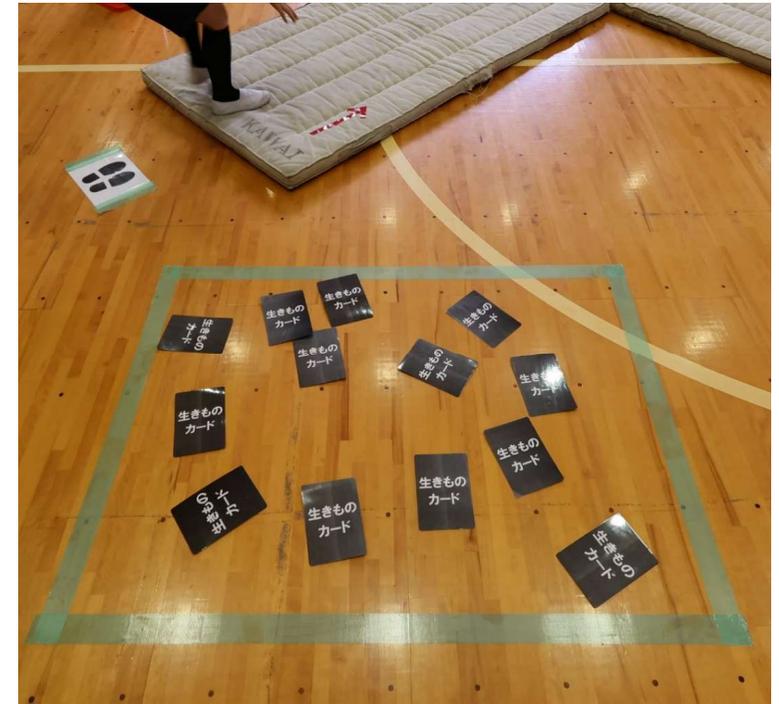
今日の学ぼうのながれ

1. じゃんびょうんどう
2. めあてのかくにん
3. マットやう園地
4. どうかでポイントかくにん
5. いろいろなどうぶつになりきる
6. ぶりかえり(教室)

マットの地図

- ジグザグのマット
- 広いマット
- 長いマット
- かべがさるマット
- 長いアスレ
- アスレ

目録
目のつき方
こしのうごき
足のあげ方



単元計画・学習の流れ等の共有

わくわくする環境

学習環境を整える

世羅町立甲山小学校の取組

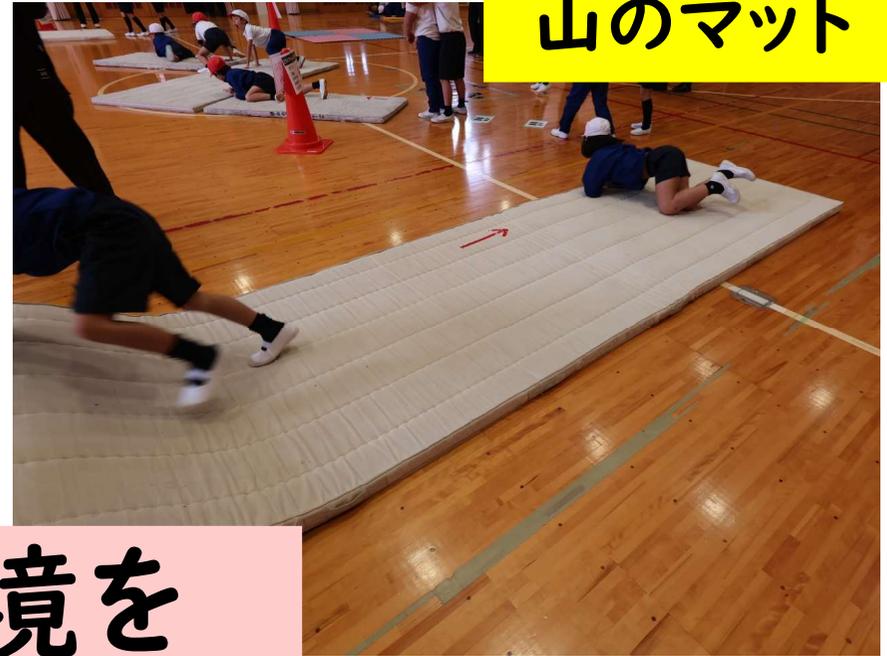
深い
教材研究

個への
支援

かべがあるマット



山のマット



学習環境を
整える



ジグザグのマット



広いマット

世羅町立甲山小学校の取組

深い
教材研究

個への
支援

どうぶつへんしんコーナー

ポイント

- ①目線
- ②手のつき方
- ③足のあげ方
- ④こしのうごき

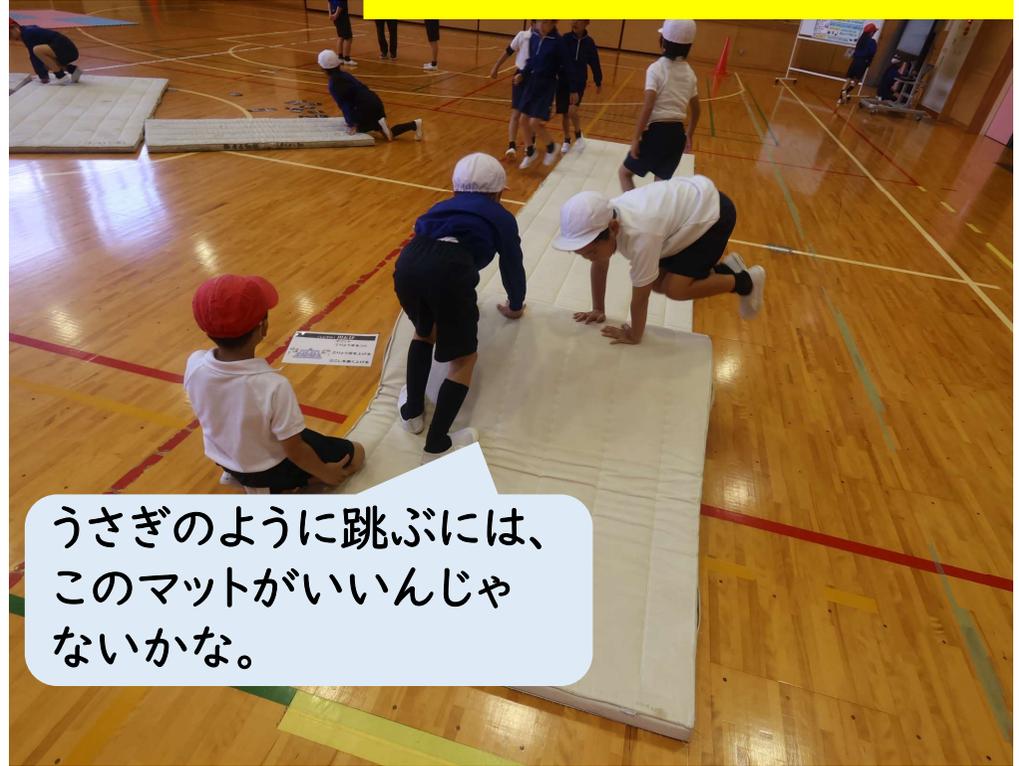


お題の動物を選ぶ

何が出るのか
わくわくするね!



動物になりきる



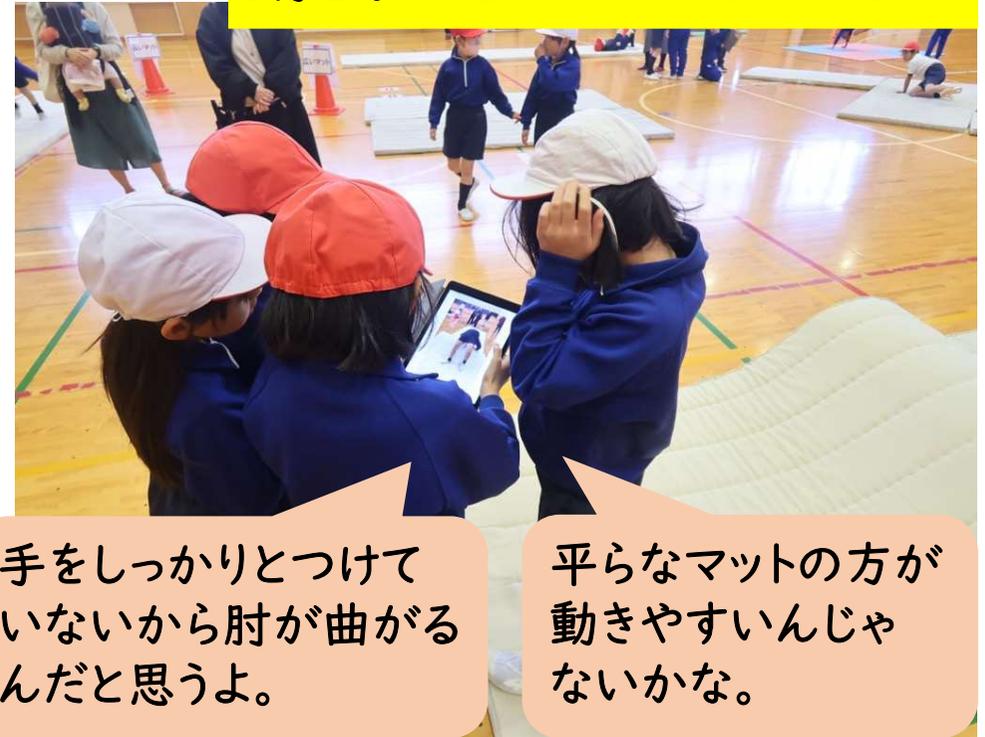
うさぎのように跳ぶには、
このマットがいいんじゃないかな。



動画撮影



動画をもとにアドバイス



手をしっかりとつけて
いないから肘が曲がる
んだと思うよ。

平らなマットの方が
動きやすいんじゃないかな。

デジタル機器 の活用



教師の役割

世羅町立甲山小学校の取組

資質・能力を育成するための単元（題材）を構想する

主体的・対話的で深い学びの実現



個別最適な学び



協働的な学び

成果を生かす

一体的な
充実

成果を還元する

デジタル学習基盤（一人1台端末やクラウド環境等）の活用

学習環境を整える

デジタル機器の活用